

- 代表者 / 内平 直志 教授
- 所属 / 知識科学系
- 専門分野 / IoT、AI、イノベーション

## 国立大学法人 北陸先端科学技術大学院大学 内平研究室

TEL:0761-51-1783 / FAX:0761-51-1783

<https://www.facebook.com/JaistUchihiraLab/>

〒923-1292

石川県能美市旭台1-1



### PR 販路 産学 情報 人材 デジタルトランスフォーメーション (DX) の悩みを

#### ▶ 研究内容の特徴

IoTやAIを活用したDXを推進するための課題を整理し、課題を解決するデジタルイノベーションデザイン手法を提案。音声つぶやきシステムも活用。

#### ▶ 技術アピール・マッチングニーズ

大企業だけでなく中堅・中小企業においてもIoTやAIを活用したビジネスのチャンスは広がっている。しかし、多くの企業においてDXがなかなか進まない現実もある。DX推進の課題解決のために内平研究室で取り組んでいる3つの研究を紹介する。

- ①DXにおける人間の気づき(人間センサー)の活用
- ②デジタルイノベーションデザイン手法の提案
- ③能美市工場DXの調査と提案(学生のプロジェクトベース学習)

### ココがスゴい!



#### ①DXにおける人間の気づきの活用

現場でのIoTの導入において物理的なセンサーでは限界がある。一方、人間は現場の様々な状況に五感で気づくセンサー(人間センサー)である。人間の気づきを「音声つぶやきシステム」でその場で収集し、物理センサーと統合・分析・活用する。



#### ②デジタルイノベーションデザイン手法

IoT/AI時代に大企業・中堅・中小企業がDXを進展させ、チャンスを活かし、新製品及びサービス開発や業務課題解決を行うための工学的な手法(デジタルイノベーションデザイン)を提案し普及・展開する。



#### ③能美市工場DXの調査と提案

能美市役所と連携し、能美市の工場におけるDXの推進状況の調査を学生のPBL(プロジェクトベース学習)で取り組んでいる。学生の視点から工場DXの可能性と課題を整理・分析し、工場DXを推進するための提案を行う。